

一宮市病院情報システム  
落札者決定基準書

平成30年9月14日

一 宮 市

## 目次

1. はじめに .....	1
2. 審査及び評価方法等 .....	1
(1) 選定方式 .....	1
(2) システムの性能面評価（技術評価） .....	1
(3) 企画提案評価（業務遂行能力） .....	1
(4) システムの価格評価 .....	1
(5) 配点 .....	1
(6) 有効数字 .....	2
(7) 総合評価点の最高得点者が2者以上あるときの対応 .....	2
3. 各評価点の算出方法 .....	2
(1) システムの性能面評価（技術評価点） .....	2
(2) 企画提案評価点 .....	3
(3) 価格評価点 .....	4

## 1. はじめに

本書は、一宮市立市民病院（以下「当院」という。）の病院情報システム一式の更新に係る審査及び評価方法等について定めるものである。

## 2. 審査及び評価方法等

### (1) 選定方式

事業者の選定にあたっては、一般競争入札総合評価落札方式を採用し、システムの性能面（技術評価）、企画提案、入札価格（価格評価）の観点で総合評価を行う。

なお、評価は当院に設置する「一宮市立市民病院 病院情報システム選定委員会（以下「選定委員会」という）」により行う。

### (2) システムの性能面評価（技術評価）

要求仕様書に対する回答を所定の配点により採点する。

なお、調達基本要件及びハードウェア・ソフトウェア要件は、必須項目とする。

また、導入後7年間の保守金額についても、所定の配点により採点する。

### (3) 企画提案評価（業務遂行能力）

以下の提案評価項目に対して、提案書及びプレゼンテーションを選定委員が評価して採点する。

なお、選定委員は非公表とする。

- ① 基本事項
- ② システムの導入効果、メリット
- ③ システム安定稼働、障害対策
- ④ プロジェクト管理の考え方と管理方法
- ⑤ データ移行
- ⑥ 運用・保守
- ⑦ システム継続利用計画（12年～14年）
- ⑧ システム共同利用

### (4) システムの価格評価

システムの導入費用（入札価格）について、価格評価を行う。

### (5) 配点

技術評価点**500**点、企画提案評価点**300**点、価格評価点**200**点の合計**1000**点満点とする。評価項目毎の配点は以下のとおり。

【表1：配点表】

評価項目		技術評価点	企画提案 評価点	価格評価点
要求仕様書	業務アプリケーション機能要件	300	—	—
保守費用	導入後7年間の保守金額	200	—	—
提案書	提案書・プレゼンテーション審査	—	300	—
入札価格	導入費用	—	—	200
合計		500	300	200

## (6) 有効数字

評価点の算出にあたっては、小数点以下2桁目までを有効とし、小数点以下3桁目で四捨五入する。

## (7) 総合評価点の最高得点者が2人以上あるときの対応

- ア. 技術評価の点数が高い者を落札者とする。
- イ. 技術評価の点数が同点の場合は、企画提案評価の点数が高い者を落札者とする。
- ウ. 上記のいずれも同点の場合は、本契約業務に関係のない職員にくじを引かせ、落札者を決定する。

## 3. 各評価点の算出方法

## (1) システムの性能面評価（技術評価点）

- ① 要求仕様の充足度（対応可否の回答）により、評価項目別に採点を行う。  
対応可否の回答方法は下表のとおりとする。

【表2：対応可否の回答方法】

対応可否の回答	
○	対応可能 カスタマイズ対応（無償）は可とする。ただし、その後のバージョンアップに保守の範囲内で対応できること。
×	対応不可能（今回非対応を含む）

② システム毎の配点

システム毎の配点は「別表1」の通りである。各システムの配点は、全体の配点（300点）に部門毎、システム毎の重要度を勘案した配点割合とする。

$$\underline{\text{各システムの配点} = \text{全体の配点（300点）} \times \text{システム別配点割合(\%)}$$

③ 技術評価点の算出

システム毎の得点率に各システムの配点を乗じた点数の合計を評価点とする。

$$\text{システム毎の得点率} = \frac{\text{「○」の項目数}}{\text{システム毎の総項目数}}$$

$$\underline{\text{技術評価点} = \text{各システムの配点} \times \text{「システム毎の得点率」の和}$$

④ 保守費用の評価点の算出

構築から7年間の保守金額を評価の対象とする。

7年分の保守費が「(3) 価格評価点」の導入費用における最低入札価格の35%以下(5%×7年分)を満点(200点)とし、それ以外の場合は以下の数式のとおりとする。

$$[\text{保守費用の評価点}] = 200 \text{ 点} \times \left( 1 - \frac{7 \text{ 年分の保守金額} - \text{最低入札価格} \times 35\%}{\text{最高入札価格} \times 105\% - \text{最低入札価格} \times 35\%} \right)$$

なお、7年間の保守金額の総額は自社の入札価格の105%（入札価格×15%×7年分）を超えないこととし、超えた場合は失格とする。

(2) 企画提案評価点

① 企画提案評価は、選定委員による提案書及びプレゼンテーション審査にて採点する。

$$\text{② 評価点} = \frac{\text{全選定委員による採点の合計}}{\text{選定委員数} \times \text{項目配点の合計点}} \times 300 \text{ 点}$$

③ 提案項目は、別紙『病院情報システム企画提案評価項目一覧表』のとおり。企画提案評価の1～8についての提案を項目ごとに採点する。

### (3) 価格評価点

#### ① 導入費用の評価点の算出

1番低い価格（導入費用）を入札した提案者を満点（200点）とする。その他の提案者は、価格差100万円あたり0.5点減点とする。価格差が4億円以上の場合、0点となる。

なお、予定価格を超えた場合は失格とする。

$$\text{価格評価点} = 200 \text{点} - \frac{\text{入札価格} - \text{最低入札価格}}{1,000,000} \times 0.5$$

以上

【別表1：システム毎の配点割合】

No.	部門別 配点割合(%)		システム別配点割合(%)		配点 (300点)
1	診療系	50	電子カルテシステム	25	75
			参照カルテシステム		
			オーダエントリーシステム	15	45
			手術部門システム	5	15
			手術室情報システム(麻酔記録・看護記録)		
			ER救命救急情報システム	5	15
			ICU情報システム		
			NICU情報システム		
2	看護系	20	看護業務支援システム	10	30
			看護勤務管理システム	5	15
			携帯端末システム	5	15
3	部門系	20	放射線情報システム(RIS)	5	15
			放射線画像管理システム(PACS/REPORT)		
			検体検査システム(骨髄システム)	5	15
			細菌検査システム		
			病理検査システム		
			感染管理システム	2	6
			リハビリ管理システム		
			栄養指導システム・栄養管理システム		
			透析システム		
			ME関連システム		
			物流システム	2	6
4	事務系	10	医事会計システム	8	24
			レセプトチェックシステム		
			がん登録システム		
			案内表示システム、再来受付システム		
			診療DWH	2	6
計		100		100	300